御 注 意 一月一日から四月三十日までの間に退職した人に未徴収税額がある場合には、一括徴収することが義務づけられて新勤務先では最下段の事項を記載し、一月一日現在の住所地(課税地)の市町村長に送付してください。「宛名番号」の欄の「個人番号」は、前勤務先では記載せず、新勤務先では記載せず、新勤務先では記載せず、新勤務先では記載せず、新勤務先では記載せず、新勤務先で本人から番号の提供を受け記載だだし、「給与所得者」の欄の「個人番号」は、前勤務先では記載せず、新勤務先で本人から番号の提供を受け記載だだし、「給与所得者」の欄の「個人番号」は、前勤務先では記載せず、新勤務先で本人から番号の提供を受け記載にだし、「給与政制を関係を受け記載とだし、「給与政制を関係を受け記載とだし、「給与政制を関係を関係してください。」「第一月一日から四月三十日までの間に退職した人に未徴収税額がある場合には、前勤務先で本人から番号の提供を受け記載してがしている。「宛名番号」の欄には、特別徴収税額通知書に記載された宛名番号を記載してください。 新勤務先に送付願い います。

①退職して普通徴収へ切り替える場合 給 与 支 払 報 告 特 別 徴 収 に係る給与所得者異動届出書 年 度 1. 現年度 ◎異動があった場合は、速やかに提出してください。 特別徵収義務者 $\mp 012 - 3456$ 指 定 番 号 所 在 地 \bigcirc \bigcirc 県 $\times \times$ 市 \triangle \triangle 1-2-3給与支払者 特別徴収 宛名番号 大月市 長殿 フリガナ カブシキガイシャ マルバツショゥジ 所属 務 徴者 担連 氏 名 氏名又は名称 株式会社 〇×商事 令和××年○○月△△日提出 当絡 個人番号 -個人番号の記載に当たっては、 電話 左端を空欄とし右詰めで記載 又は法人番号 フリガナ スズキ イチロウ 氏 名 鈴木 一郎 (ア) (1) (ウ) 動 の事 特別徴収税額 徴収済額 未徴収税額 生年月日 月 年月日 昭和50年 $(\mathcal{T}) - (\mathcal{T})$ (年税額) 個人番号 受給者番号 退 6 9 月から 月から 年 令和× 2. 転 休 職 1月1日 月まで 月まで 8 右から 死 4 . \bigcirc 〇県 \times ×市 \triangle \triangle 3 - 2 - 1 現在の住所 8 月 番号を 5. 支払少額 記入 6. 合 併 7. そ 0) 異動後の 140,000 35,600 104, 400 31 日 事由・理由 住 所 1. 特別徴収継続の場合 特別徴収義務者 新しい勤務先へは、月割額___ 指 定 番 月分(翌月10日納入期限分)から 8月末で退職した給与所得者の徴収方法を、9月分から普通徴収に変更する場合。 所 在 地 徴収し、納入するよう連絡済みです。 (ア)特別徴収税額(年税額) 140、000円(6月から翌年5月分) (イ) 徴収済額 35,600円(6月から8月分) フリガナ 受給者番号 (ウ) 未徴収税額 104,400円(9月から翌年5月分) 先者 氏名又は名称 納入書の要否 1 (新規の場合のみ記載) 普通徴収税額 2. 一括徴収の場合 左記の一括徴収した税額は、 (上記(ウ)と同額) 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため

且	由 ^{右から} 2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため ^{記入}	月日	円 納入します。	
3	3. 普通徴収の場合			
廷	1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため		市町	
	2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未得	徴収税額(ウ)以下であるため	村 記	
且	[□]		欄	
	【提出集】 〒401-8601 山利県大日市大日2丁日6乗20号 大日市福	計 税務課市民税担当		_

2. 新年度

0000-000-0000

勤

欠

亡

他

不定期

解 散 右から

番号を

記入

1234567

123456

人事課人事労務係

花子

123

異動後の未徴収

税額の徴収方法

1. 特別徵収継続

2. 一括徵収

3. 普通徵収

番号を1. 必要 2. 不要

月分(翌月10日納入期限分)で

(本人納付)

円を

特徴

内線(

3. 両年度

②退職して一括徴収する場合

給与支払報告 別 徴 収 御注 に係る給与所得者異動届出書 年 度 1. 現年度 2. 新年度 3. 両年度 意 ◎異動があった場合は、速やかに提出してください。 4 一月一日から四月三十日までの間新勤務先では最下段の事項を記載しまた、前勤務先が個人事業主の場合ただし、「給与所得者」の欄の「個 特別徴収義務者 $\mp 012 - 3456$ 1234567 指 定 番 号 転勤、再就職等により異動後の勤務先で引き続き特別徴収を行う「宛名番号」の欄には、特別徴収税額通知書に記載された宛名番黒のボールペン又はペンで記載してください。 所 在 地 \bigcirc \bigcirc 県 $\times \times$ 市 \triangle \triangle 1-2-3給与支払者 特別徴収 宛名番号 123456 大月市 長殿 フリガナ カブシキガイシャ マルバツショゥジ 所属 人事課人事労務係 務 徴者 担連 花子 氏名又は名称 株式会社 〇×商事 氏 名 特徴 令和××年○○月△△日提出 当絡 個人番号 0000-000-0000 電話 個人番号の記載に当たっては、 左端を空欄とし右詰めで記載 又は法人番号 内線(123 フリガナ スズキ イチロウ 場合、「、場先で記 氏 名 鈴木 一郎 (ア) (1) (ウ) 異動後の未徴収 間に退職 動 の事由 特別徴収税額 徴収済額 未徵収税額 年月日 生年月日 月 昭和50年 税額の徴収方法 (\mathcal{T}) - (\mathcal{T}) (年税額) 個人番号 にした人に未徴収税額がある場合には、一括徴収する、一日現在の住所地(課税地)の市町村長に送付して、一日現在の住所地(課税地)の市町村長に送付して、「前勤務先では記載せず、新勤務先で本人から、」は、前勤務先では記載せず、新勤務先で最上、知書に記載された宛名番号を記載して、 支は、 受給者番号 6 9 月から 月から 年 令和× 1. 特別徵収継続 2. 転 勤 休 得 欠 1月1日 月まで 月まで 死 右から 亡 右から 2. 一括徵収 $\bigcirc\bigcirc$ 県××市 \triangle \triangle 3 - 2 - 1 現在の住所 8 月 番号を 番号を 5. 支払少額 不定期 記入 記入 6. 合 併 解 散 3. 普通徵収 7. そ 他 0 異動後の 140,000 35, 600 104, 400 31 日 事由・理由 (本人納付) 住 所 新しい勤務先へは、月割額_ 円を 8月末で退職した給与所得者の徴収方法を、9月分で一括して納入する場合。 月分(翌月10日納入期限分)から (ア)特別徴収税額(年税額) 140、000円(6月から翌年5月分) は記り 徴収し、納入するよう連絡済みです。 (イ)徴収済額 35,600円(6月から8月分) 記載せず、新勤務先へ送付願います。ら番号の提供を受け記載してください。上段の事項を記載し、新勤務先に送付願い (ウ)未徴収税額 104, 400円(9月から翌年5月分) 一括で徴収した税額を納入する月 義務づけら 1 ※1月以降の退職の場合は、一括徴収となります。 一括徴収税額(納入額と同額) 不要 れて 2. 一括徴収の場合 います。 左記 ・ 徴収した税額は、 徴収予定額 徴収予定月日 (上記(ウ)と同額) 1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出があったため 月分(翌月10日納入期限分)で 右から 2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため 納入します。 円 × 月 × 日 104, 400 3. 普通徴収の場合 1. 異動が令和 年12月31日までで、一括徴収の申出がないため 2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため 記 右から 番号を

欄

【提出先】 〒401-8601 山梨県大月市大月2丁目6番20号 大月市役所 税務課市民税担当

3. 死亡による退職であるため

記入

③転職等で、他の会社で特別徴収を継続する場合

御			給 与 支 払 特 別 徴	報告には	系る給与所得	具者異重	加雷出書	<u>t</u>							1					
注 意						1 D 7 2		•					名	年 度	1.	現年度	2.	新年度	3. 声	可年度
4 3 2		:動があった場合	は、速やかに提	出してくだ	さい。			0.450							44. D.1344	加关交类				
新また	- I				所 在	地	₹012-3	3456 県××市	i ∧ ∧ 1	l — 2	– 3				指定	(収義務者 [番 号		1234	567	
一 勤 た だ 転	C	大月	市 長殿	給特業											宛 名	番号		1234	156	
日で動一再番				与 別 義	フリガラ	ナ	カブミ	ンキガイ:	ンヤ	マルバ	ツショウ	ゥジ			担連	所 属)	人事課人	事労務係	
かは務結就号パのよりでは、おります。	~	令和××年○(○月△△日提出	北 郑 孝	氏名又は	名称	株式会	会社 〇	×商事						当絡	氏 名		特徴	花子	
月の人者にに	Z 1		-	有	個人番-	号	1 1 1	1 1 1	1 1 1	1 1	1 1 1	1 ←個人	番号の記載に	当たっては、	者先	電話	000-000-			
事事業の異、こ	Š	11 -12 L	スズキ	ノエロウ	又は法人	番号	1 1 1			1		左端	を空欄とし右記	詰めで記載				内線(123)
まを主欄動特で記のの後別言	で 日	フリガナ	<u> </u>	イチロウ								(
の載場一の徴載	世 4人	氏 名	鈴木	一郎		(ア)		(イ)		()		異	8月5	末で退職	する糸	合与所得	者が、?	月末)未 徴	牧 収
に 人 務 税 つ	給給	生年月日	昭和50年	1 月	1 日 特	序別徴収 ^決 (年税額		徴収済物			又税額 - (イ)	年月	から新	新しい会	社で特	胡徵収	する場合	<u>`</u>) 収 方	法
職月給号で通力	き 与	個人番号				(十/冗母	(A)			())	(1)	($\overline{}$							
リー は、 デー リー リー は、 デー リー リー リー・ボート リー・ボール オー・ボール エー・ボール エー・エー・エー・エー・エー・エー・エー・エー・エー・エー・エー・エー・エー・エ	。所	受給者番号					- -		<u> </u>				- -	1	 . 退		職	<u></u>		
に在せばります。	,,,,	<u>分析有金万</u>					L	6 月九	36	9	月から	令和》	4 年	2 2 .		. E	勤 欠	1.	特別徴収	又継続
徴 収 転居等によ	り異	動後の勤務先	で引き続き	$\triangle 3-2$	2 - 1			8 月 3	きで	5	月まで			右から 4.	. 死		亡右か		一括行	徴収
the second		場合には、「					-					8	月	番号を 5. 記入 6.	. 合 併		散記	入		Zdul. d⇒
**************************************		ッロには、 は記載しない			1	140,000	円	35, 600	円	104, 40	00 円	31			. そ 由・理由	0)	他	3.	普通行	徴収納付)
👌 は、削動物	元 ()	み記戦しない	Cくたるい。				H		Ħ		门] ''				J 			,,,,,
場合																				
場合に対する場合に対する。	I 1.	特別徴収継続	の場合		I		<u> </u>		.		•						· !			
場合には、 前勤 新数 新数	1.	特別徴収継続 特別徴収義務	务者	123456		(新		: 人 采 -	早 3	ર ર	2 2 2	2 2	g g (2 2 2	新しい	`勤務先~	へは、月割	_{額11}	,600 _P	円を
村 削 粉 削 て 一 長 勤 先 勤 く		特別徴収義務指 定 番	8者 号	123456	 	新	規)法	: 人 番 :			3 3 3	3 3	3 3 3	3 3 3		٦		115		円を
村間勤務先で本人 同勤務先で本人で 一括徴収	新報	特別徴収義務指 定 番	等者 号 〒654-323	10	×市△△1-		'	₹人番 ≒	担	所		3 3		3 3 3	9	月分(翌	翌月10日納	入期限分	から	円を
一括徴収する不受に送付して制勤務先で本人から期勤務先では記	新しい。	特別徴収義移指 定 番	等者 号 〒654-323	10	×市△△1-		'	人 番	担当	所 属				3 3 3	9	月分(翌		入期限分	から	円を
一括徴収することが利畏に送付してください。	新しい勤	特別徴収義移指 定 番	等者 号 〒654-327 也	[0 ○○県×:	× 市△△1‐ ドンサン カブ	-2-3	}	人番:	担当者	所属氏			上員係	3 3 3	9 徴収 (月分(登し、納入す	翌月10日納	入期限分	から	円を
一括徴収することが義務村長に送付してください。制勤務先では記載せず、新務先では記載せず、新務先で本人から番号の提供制動務先で本人から番号の提供をしてください。	新しい勤務	特別徴収義系 指 定 番 , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	等者 号 〒654-327 也	10 ○○県×冫 ヮルバツフト	ドンサン カブ	- 2 - 3	3	人番	担当者連約	所 属 氏 名		 庶務課社	上員係	3 3 3	9	月分(翌	翌月10日納	入期限分	から	円を
一括徴収することが義務づけ村長に送付してください。 「動務先で本人から番号の提供を受験先で本人から番号の提供を受験してください。	新しい勤	特別徴収義系 指 定 番 , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	務者 号 〒654-323 也	10 ○○県×冫 ヮルバツフト		- 2 - 3	3	人番	担当者連絡生	所属氏名電		無務課者特徵11-1111	上員係 進 L		9 徴収 (月分(图) (新人) 番号 要否	翌月10日納 けるよう連 2 ^{右番}	入期限分) 絡済みで から _{ラを} 1. 必	からす。	円を 不要
一括徴収することが義務づけ村長に送付してください。 「動務先で本人から番号の提供を受験先で本人から番号の提供を受験してください。	新しい勤務	特別徴収義移指定番	務者 号 〒654-323 也	10 ○○県×冫 ヮルバツフト	ドンサン カブ	- 2 - 3	3	人番	担当者連絡生	所 属 氏 名		無務課者特徵11-1111	上員係 進		9 徴収 (月分(翌二、納入了	翌月10日納 けるよう連 2 ^{右番}	入期限分の	, から す。	
一括徴収することが義務づけられて村長に送付してください。一切機先で本人から番号の提供を受け記載的勤務先で基上段の事項を記載し、無明勤務先で最上段の事項を記載し、無てください。	新しい勤務先 (特別復収義務者)	特別徴収義移指定番	第者 号 T 654-32 也 不 称	10 ○○県×冫 ヮルバツフト	ドンサン カブ	- 2 - 3	3	人番	担当者連絡生	所属氏名電話	111-1:	無務課者特徴11-1111内線	上員係 進 L L 22	2)	9 徴収1	月分(图) (图) (图) (图) (图) (图) (图) (图) (图) (图)	翌月10日納 けるよう連 2 ^{右番} ii	入期限分) 絡済みで ^{から} ^{身を} 1. 必	から す。 S要 2.	
一括徴収することが義務づけられて村長に送付してください。一切機先で本人から番号の提供を受け記載的勤務先で基上段の事項を記載し、無明勤務先で最上段の事項を記載し、無てください。	新しい勤務先 2.4.4.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.	特別徴収義系 指 定 番 所 在 サ フリガナ 氏名又は名 一括徴収の場	房者 号 T 654-32 他	10 ○○県×) ハルバツフト ○×不動	ドンサン カプ 動産 カブシ	- 2 - 3 「シキガイ ニキガイシ	3 シャ / ヤ		担当者連絡生	所属氏名電話新	月 111-11 しい会社	庶務課名特徴11-1111内線土で特別	進 進 22 別徴収る	<u>2</u>) を開始す	9 徴収1	月分(图) (图) (图) (图) (图) (图) (图) (图) (图) (图)	翌月10日納 けるよう連 2 ^{右番} ii	入期限分) 絡済みで から _{ラを} 1. 必	から す。 S要 2.	
一括徴収することが義務づけられて村長に送付してください。一切機先で本人から番号の提供を受け記載的勤務先で基上段の事項を記載し、無明勤務先で最上段の事項を記載し、無てください。	新しい勤務先 (特別復収義務者)	特別徴収義系 指 定 番 所 在 サ フリガナ 氏名又は名 一括徴収の場	第者 号 T 654-32 也 不 称	10 ○○県×) ハルバツフト ○×不動	ドンサン カプ 動産 カブシ	- 2 - 3 「シキガイ ニキガイシ	3 シャ / ヤ		担当者連絡先	所属氏名電話新	111-1:	庶務課名特徴11-1111内線土で特別	進 進 22 別徴収る	<u>2</u>) を開始す	9 徴収1	月分(图) (图) (图) (图) (图) (图) (图) (图) (图) (图)	翌月10日納けるよう連 2 右番派	入期限分) 絡済みで ^{から} ^{から} ² な した税名	から す。 S要 2.	不要
一括徴収することが義務づけられています。 「村長に送付してください。」 「制勤務先では記載せず、新勤務先へ送付願います。」 「粉先で本人から番号の提供を受け記載してください。 例先で本人から番号の提供を受け記載してください。 例の事項を記載し、新勤務先に送付願	新しい勤務先 2.4.4.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.	特別徴収義系 指 定 番 フリガナ 氏名又は名 一括徴収の場	房者 号 T 654-32 他	10 ○ 県 ×) マルバツフト ○ × 不動 31日までで	ドンサン カプ 動産 カブシ *、一括徴収の	一2 - 3「シキガイシー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3 'シャ /ヤ ったため		担当者連絡先	所属氏名電話新そ	111-11 しい会社 の月割8	無務課名 特徴 11-1111 内線 社で特別	進 進 22 別徴収る	<u>2</u>) を開始す	9 徴収し 多	月分(图	翌月10日納けるよう連 2 番番	入期限分) 絡済みで ^{から} ^{から} ² な した税名	から す。 3要 2. 額は、	不要
一括徴収することが義務づけられて村長に送付してください。一切機先で本人から番号の提供を受け記載的勤務先で基上段の事項を記載し、無明勤務先で最上段の事項を記載し、無てください。	新しい勤務先 2 理	特別徴収義系 指 定 番 所 在 サ フリガナ 氏名又は名 一括徴収の場	第者 号 〒654-32 地 本 新が令和 年12月	10 ○ 県 ×) マルバツフト ○ × 不動 31日までで	ドンサン カプ 動産 カブシ *、一括徴収の	一2 - 3「シキガイシー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3 'シャ /ヤ ったため		担当者連絡先	所属氏名電話新	月 111-11 しい会社	無務課名 特徴 11-1111 内線 社で特別	進 進 22 別徴収る	<u>2</u>) を開始す	9 徴収1	月分(图	翌月10日納けるよう連 2 右番派	入期限分) 絡済みで ^{から} ^{から} ² な した税名	から す。 3要 2. 額は、	不要
一括徴収することが義務づけられています。 「村長に送付してください。」 「制勤務先では記載せず、新勤務先へ送付願います。」 「粉先で本人から番号の提供を受け記載してください。 例先で本人から番号の提供を受け記載してください。 例の事項を記載し、新勤務先に送付願	新しい勤務先 2 理 由 (特別徴収義務者)	特別徴収義系 指 定 番	第者 号 市654-32 也 本 おが令和 年12月 動が令和 年1月	10 ○ 県 ×) マルバツフト ○ × 不動 31日までで	ドンサン カプ 動産 カブシ *、一括徴収の	一2 - 3「シキガイシー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3 'シャ /ヤ ったため		担当者連絡先	所属氏名電話新そ	111-11 しい会社 の月割8	無務課名 特徴 11-1111 内線 社で特別	上員係 進 く 22 別徴収を しまっ	<u>2</u>) を開始す	9 徴収し 多	月分(图	翌月10日納けるよう連 2 番番	入期限分) 絡済みで ^{から} ^{から} ² な した税名	から す。 3要 2. 額は、	不要
一括徴収することが義務づけられています。 「村長に送付してください。」 「制勤務先では記載せず、新勤務先へ送付願います。」 「粉先で本人から番号の提供を受け記載してください。 例先で本人から番号の提供を受け記載してください。 例の事項を記載し、新勤務先に送付願	新しい勤務先 2 理 由 (特別徴収義務者)	特別徴収義系指 定 番 ガラリガナ 氏名又は名 一括徴収の場 1. 異重 音通徴収の場	第者 号 市654-32 也 本 おが令和 年12月 動が令和 年1月 合	10 ○ 県 × × マルバツフト ○ × 不重 31日までで 1日以降で	ドンサン カブ 効産 カブシ 「、一括徴収の 「、特別徴収の)	ー 2 ー 3 ジキガイシキガイシ 申出があ 継続の申	ンヤ /ヤ ったため 出がなV		担当者連絡先	所属氏名電話新そ	111-11 しい会社 の月割8	無務課名 特徴 11-1111 内線 社で特別	上員係 進	2) を開始す す。	9 徴収し 多	月分(图	翌月10日納けるよう連 2 番番	入期限分) 絡済みで ^{から} ^{から} ² な した税名	から す。 3要 2. 額は、	不要
一括徴収することが義務づけられています。 「村長に送付してください。」 「制勤務先では記載せず、新勤務先へ送付願います。」 「粉先で本人から番号の提供を受け記載してください。 例先で本人から番号の提供を受け記載してください。 例の事項を記載し、新勤務先に送付願	新しい勤務先 2 理 由 (特別徴収義務者)	特別徴収義系 指 定 本 フリガナ 氏名又は名 一括徴収の場 1. 異重 普通徴収の場	第者 号 市654-32 也 本 おが令和 年12月 合 動が令和 年12月 合 動が令和 年12月	10 ○ 県 × × ・ルバツフト ○ × 不動 31日までで 1日以降で 31日までで	ボンサン カブ 助産 カブシ *、一括徴収の *、特別徴収の *、一括徴収の	- 2 - 3 「シキガイシ キガイシ 申出があ 申出がな	ンヤ /ヤ ったため 出がない	かため	— 担当者連絡先	所属氏名電話新そり	111-11 しい会社 の月割8	庶務課名特徴11-1111上で特別査を記載	上員係 進	2) を開始す す。	9 徴収し 多	月分(图	翌月10日納けるよう連 2 番番	入期限分) 絡済みで ^{から} ^{から} ² な した税名	から す。 3要 2. 額は、	不要
一括徴収することが義務づけられています。 「村長に送付してください。」 「制勤務先では記載せず、新勤務先へ送付願います。」 「粉先で本人から番号の提供を受け記載してください。 例先で本人から番号の提供を受け記載してください。 例の事項を記載し、新勤務先に送付願	新しい勤務先 2 理 由 3 (特別 徴収 義 義 者)	特別徴収義系 指 定 本 フリガナ 氏名又は名 一括徴収の場 1. 異重 普通徴収の場	第者 号 市654-32 也 本 おが令和 年12月 動が令和 年1月 合	10 ○ 県 × × ・ルバツフト ○ × 不動 31日までで 1日以降で 31日までで	ボンサン カブ 助産 カブシ *、一括徴収の *、特別徴収の *、一括徴収の	- 2 - 3 「シキガイシ キガイシ 申出があ 申出がな	ンヤ /ヤ ったため 出がない	かため	— 担当者連絡先	所属氏名電話新そり	111-11 しい会社 の月割8	庶務課名特徴11-1111上で特別査を記載	上員係 進	2) を開始す す。	9 徴収し 多	月分(图	翌月10日納けるよう連 2 番番	入期限分) 絡済みで ^{から} ^{から} ² な した税名	から す。 3要 2. 額は、	不要

【提出先】 〒401-8601 山梨県大月市大月2丁目6番20号 大月市役所 税務課市民税担当